

2024年5月28日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

**オンライン総合決済サービスをアップデート、
トークン決済の新しい JavaScript ライブラリ「MpToken.js」を
npm で一般公開**
～モダンなフロントエンド開発環境に対応し、開発者体験を向上～

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証プライム市場：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、本日 2024 年 5 月 28 日（火）にオンライン総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」のアップデートを実施し、新しいトークン決済^(※1)をリリースしました。JavaScript ライブラリを npm^(※2)に公開し、フロントエンド開発で汎用性の高い React^(※3)・Vue.js^(※4)に対応するため、「PG マルチペイメントサービス」の導入事業者は効率的にトークン決済を実装することが可能になります。



GMO PAYMENT GATEWAY

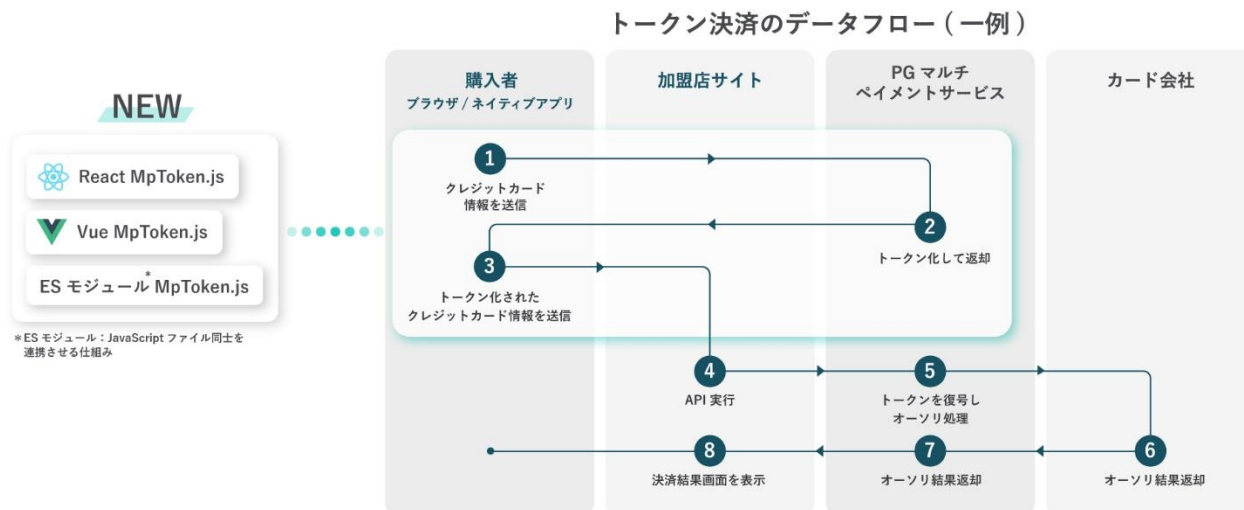
【概要】

GMO-PG ではオンライン総合決済サービス「PG マルチペイメントサービス」の定期的なアップデートを実施しており、2023 年 5 月には決済手段追加のコストを従来の 10 分の 1^(※5)にする新たな接続方式「OpenAPI タイプ」をリリースしました。

今回のアップデートでは、クレジットカード情報非通過型決済「トークン決済」をリニューアルし、新しいトークン決済をリリースしました。新しいトークン決済では JavaScript ライブラリ「MpToken.js」を npm レジストリに公開し、フロントエンド開発において世界的に広く使用されている React、Vue.js に対応しました。これにより、「PG マルチペイメントサービス」の導入事業者はエンジニアの学習コストと設計工数などを抑えて、トークン決済の実装を効率的に行うことが可能になります。

今後も GMO-PG は、事業者のビジネス成長に資するべく、消費者の利便性・安全性を重視しながら、エンジニアには開発しやすい環境、運用面では効率化とコスト削減を実現する決済サービスを目指し、「PG マルチ

「ペイメントサービス」のアップデートを実施してまいります。



- (※1) 購入者が入力するクレジットカード番号をトークン（乱英数字の文字列）に置き換えて決済処理できるサービス。サイト運営者はクレジットカード番号に触れることなく決済処理が可能となり、情報漏えいリスクを軽減できます。
- (※2) 再利用可能な Node.js（JavaScript の実行環境の一種）のパッケージが集められるオンラインのデータベース。開発者は npm レジストリで共有された既存のパッケージを活用することにより、効率的にプロジェクトを構築することができます。
- (※3) ユーザーインターフェースを構築するための JavaScript ライブラリ（汎用性の高い複数のプログラムを再利用可能な形でひとまとまりにしたもの）の一種。
- (※4) ユーザーインターフェースを構築するための JavaScript フレームワーク（プログラム開発に必要な機能をまとめた枠組み）の一種。
- (※5) 当社調べ。

【PG マルチペイメントサービスについて】

（URL：<https://www.gmo-pg.com/service/mulpay/>）

GMO-PG が 2008 年より提供する、クレジットカード決済、コンビニ決済、後払い決済、スマホ決済、口座直結決済など様々な決済手段を一括で導入できるオンライン総合決済サービスです。担当業界に精通した営業チームによる業種・業態特有のトレンドや課題を捉えたご提案により、EC だけでなくビジネスのオンライン化や DX など決済を起点とした事業開発にもご利用いただけます。また、時流に合った最適化された開発環境により、エンジニアは効率的な実装・運用が可能です。

充実したセキュリティソリューション、スピード・安定性ともに高品質な決済処理システム、国際認定を獲得したカスタマーサポート、成長や業務効率化に資するファイナンスオプションなどにより、ご利用事業者は安心・安全な決済環境で事業成長を実現できます。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

オンライン化・キャッシュレス化・DXなどを支援する決済を起点としたサービスを提供しています。年間決済処理金額は 16 兆円を超えており、オンライン総合決済サービスは EC 事業者や NHK・国税庁等の公的機関など 15 万店舗以上の加盟店に導入されています。

決済業界のリーディングカンパニーとして、オンライン総合決済サービス、対面領域での決済サービス、後払い・BNPL（Buy Now Pay Later）、金融機関・事業会社への BaaS 支援、海外の先端 FinTech 企業への戦略的投融資など、決済・金融技術で社会イノベーションを牽引し、持続可能な社会の実現と社会の進歩発展に貢献してまいります。（2024 年 3 月末時点、連結数値）

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部 広報・UX 部
TEL : 03-3464-0182
お問い合わせフォーム :
<https://contact.gmo-pg.com/m?f=767>

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
EC 営業推進部 決済企画課
TEL : 03-3464-2323
E-mail : info@gmo-pg.com

- GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 山崎
TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】(URL : <https://www.gmo-pg.com/>)

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証プライム市場 証券コード: 3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	133 億 23 百万円

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード: 9449)	
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー	
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿	
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業	■インターネット広告・メディア事業
	■インターネット金融事業	■暗号資産事業
資 本 金	50 億円	

Copyright (C) 2024 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.